

2017年度 第12回関私教協幹事校会議事録

1. 日 時：2018年3月26日（金） 16：00 ～17：30

2. 場 所：こども教育宝仙大学 大学1号館地下1階音楽演習室

3. 出席者

【幹事】西村 宗一郎（北里大学・事務局長）、小山 将史（日本工業大学・事務局次長）、木下 ひさし（聖心女子大学・事務局次長）、佐野 通夫（こども教育宝仙大学）、手島 陽介（杉野服飾大学）、須川 公央（白梅学園大学）、岩田 一正、徳田 光治（成城大学）、左巻 健男（法政大学）、岡田 愛（立正大学）、田中 孝一（川村学園女子大学）、吉國 陽一、藤原 隆紘（田園調布学園大学）、長沼 秀明（川口短期大学）、五十嵐 寧（日本工業大学）、

【事務担当】広野 彰（北里大学）

【オブザーバー】三浦 朋子（亜細亜大学）、藤田 圭一（日本体育大学）、吉岡 昌紀、吉川 亮（清泉女子大学）、坂本 大輔、坂本 圭（大正大学）、末藤 美津子（東洋学園大学）、榎森 啓元（秀明大学）、保岡 義明、齋藤 千景、篠田 智之（十文字学園女子大学）、黒田 圭一（帝京短期大学）

4. 協議

〔報告事項〕

（1）研究部の活動について

- ・第1部会…3月1日（木）14時から日本工業大学神田キャンパスで第4回を開催した。内容は、幼児教育における教育実習について田園調布学園大学からの講演の後、協議を行った。なお、第4部会の会員3名と文教大学からのオブザーバー参加があった。
- ・第2部会…3月18日（日）に立正大学で第4回を開催した。内容は、再課程認定申請の進捗状況と教育実習に関する課題について話し合った。
- ・第3部会…3月24日（土）に第4回を予定していたが中止となった。
- ・第4部会…2月26日（月）～27日（火）に茨城女子短期大学で部会を開催し11名の参加があった。また、幼児教育に関する豊田英雄パネル展にも参加した。
- ・第5部会…3月9日（金）杉野服飾大学で第4回を開催し12名の参加があった。内容は、各都道府県における教員育成指標と教員採用試験との整合性等について意見交換をした。また、学校推薦で落ちた学生について、どのような基準なのか、推薦の制度について各大学に次年度以降アンケートを実施し研究することを検討した。
- ・第6部会…今年度の「教育実習におけるハラスメントの実態調査」のデータ分析・作成中である。
- ・第7部会…3月16日（金）に工学院大学で開催をした。内容は、玉川大学の教師教育リサーチセンターから「教員を目指す学生の玉川大学におけるサポート体制」についての報告があった。また、教員養成学部以外の専門学部の中に教員養成コースを設置した大学について、こういったコースの学生のほうが入学時の偏差値が高くなっていること、多少専門教科の時間が少なくなるが、教員養成としては特化できるということなどが話題となった。

- ・第8部会…3月19日（月）成城大学で第3回を開催した。アンケート結果を地域ごとにまとめクロス集計をする予定である。なお、結果の公表について来年度の研究懇話会または会報、報告書等、どのように行うか幹事校会で検討をお願いする。

○地区の活動について

- ・北部地区…前回報告したとおり、2月17日（土）埼玉会館で（参加者25名）開催した。それ以降の開催はない。
- ・千葉・茨城地区…3月15日（木）に第3回を開催した。内容は、千葉県教育庁の担当の指導主事から千葉県の教員育成指標の説明を受けた後、協議をした。
- ・神奈川・山梨地区…2月24日（土）にフェリス女学院大学で開催した。内容は、再課程認定申請の事前相談について、既に行った3大学からの事前相談の報告と、未実施校2校からは準備状況の報告の後、参加校による情報交換を行った。

（2）2018年度 全私教協研究大会における分科会について

西村事務局長から資料に基づき説明があった。また、事務局長からは、研究大会に参加される関私教協会員は、2日目の午後ではあるが、関私教協が担当する第9分科会に参加への要請があった。

（3）2018年度 幹事校・世話人の体制について

西村事務局長から、資料に基づき2018年度幹事校・世話人の体制について確認があった。

（4）2018年度 総会・研究大会にかかる案内状送付について

西村事務局長から資料に基づき説明があった。また、案内状の送付は3月29日に行う。

（5）全私教協第4回理事会（2018.3.25）への報告について

西村事務局長から資料に基づき説明があった。

（6）その他

- ・小山事務局次長から全私教協第4回理事会について資料に基づき、以下報告があった。
2017年度研究交流集会の会計報告、2018年度定期総会・研究大会（特に関私教協事務局分科会発表者・編集委員の参加費・宿泊費の扱い）、2018年度研究交流集会は東北学院大が会場（日程未定）、2019年度定期総会は5月25・26日大阪国際交流センター・近畿大学で予定、公立大学に移管した元加盟校の継続希望について「賛助会員」の区分を新設予定（定期総会で審議・会費3万円、議決権なし）等
- ・木下広報部会報担当から資料に基づき『会報』83号についての編集日程等の説明があった。

〔審議事項〕

（1）2018年度 総会・研究大会の準備について

西村事務局長から、資料に基づき総会での役割分担、議案書作成担当についての説明があり了承した。

田中研究部長から、資料に基づき研究大会についてのテーマ設定、基調講演者、シンポジストについて説明があった。引き続き、講演者等の役割・タイムテーブルについての詳細を古國研究部副部長から説明があり了承した。

なお、7月の第1回研究懇話会及び12月の第2回研究懇話会の内容については、研究部で検討しているが、再課程認定に絡み、議論を深めたいテーマ（人選を含めて）の提案依頼があり、4月10日までに事務局へ提出して欲しいとの要請があった。

(2) 未加盟校への入会呼びかけについて

西村事務局長から、資料に基づき説明があり、3月29日に、加入案内を送付することを了承した。

(3) その他

- ・西村事務局長から、公立大学に移管した元加盟校の总会への参加希望に関する取扱いについて、以下の提案があり了承した。

全私教協は定款を改正し「賛助会員」を新設する方向であるが、関私教協としては、会則改正はせず、内規で対応したい。

- ・研究部副部長、広報部副部長、全私教協編集委員の選出について

研究部副部長は、秀明大学 榎森 啓元先生、広報部副部長には帝京短期大学 黒田 圭一先生。全私教協編集委員は、清泉女子大学 吉岡 昌紀先生の各先生が選出された。

第13回幹事校会開催予定 2018年4月16日（月）18:00～ 場所：成城大学